

平成28年度

市選挙管理委員会事務局予算要求方針

【目次】

- 1 平成28年度市選挙管理委員会事務局予算要求総括表及び
経営方針・・・・・・・・・・ 1

- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・ 3

1 平成28年度市選挙管理委員会事務局予算要求総括表及び
経営方針

(1) 平成28年度市選挙管理委員会事務局予算要求総括表

【一般会計】

平成28年度要求総額 779,685千円
 (平成27年度予算額 205,127千円)
 前年度比 280.1%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 (A)	平成27年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
参議院議員選挙	343,000	0	343,000
海区漁業調整委 員会委員選挙	7,500	0	7,500
北九州市議会議 員選挙	416,000	0	416,000
明るい選挙推進 事業	9,100	3,800	5,300

(2) 平成28年度市選挙管理委員会事務局経営方針

選挙管理委員会は、公職選挙法等に基づく各種選挙の管理執行、市民の政治常識の向上に努めること及び地方自治法に基づく直接請求による請求者等の審査事務などを主な職務としている。

(ア) 各種選挙の適正な管理執行

平成28年7月に参議院議員、8月に海区漁業調整委員会委員、及び平成29年2月に北九州市議会議員が任期満了を迎える。

これらの選挙について、公正で正確かつ効率的に管理執行を行う。

(イ) 政治意識の向上

市・区選挙管理委員会が市・区明るい選挙推進協議会と連携して、幅広い世代に対し選挙に関する啓発事業を行う。

平成28年6月に、選挙権年齢を18歳に引き下げる改正公職選挙法が施行される。若年層の選挙や政治への関心を高めるため、教育委員会等と連携した事業を実施する。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 各種選挙の管理執行

- 参議院議員選挙 343,000千円
- 海区漁業調整委員会委員選挙 7,500千円
- 北九州市議会議員選挙 416,000千円

(事業概要)

参議院議員選挙、海区漁業調整委員会委員選挙及び北九州市議会議員選挙の適正な管理執行を行う。

また、投票環境の整備に努めていく。

(2) 明るい選挙推進事業の推進

- 明るい選挙推進事業 9,100千円

(事業概要)

市・区選挙管理委員会が市・区明るい選挙推進協議会と連携して、市民の政治意識の向上を目的とした啓発事業を行う。

特に若年層の選挙や政治への関心を高めるため、教育委員会等と連携した事業を実施する。